

一般社団法人 GOLD 日本委員会

2017 年度

事業報告書

計算書類

監査報告書

自 2017 年 4 月 1 日

至 2018 年 3 月 31 日

# 事業報告書

一般社団法人GOLD日本委員会

## 2017年度事業報告

(\*2017年4月1日～2018年3月31日)

## I.法人の状況に関する重要な事項（事業の経過及びその成果）

## 1. 認知度把握調査事業

## 1-1. COPD認知度把握調査

概要：健康日本21（第二次）の指標として取り上げられたGOLD日本委員会の調査と同じ方法論で、認知度の推移を調べた。

実施時期：2017年12月10日～13日

内容：全国10,000人の成人男女を対象としたインターネット調査

実施概要：

	予備調査	本調査
方法	インターネット調査	
調査期間	2017.12.10-12	2017.12.12-13
調査対象	マクロミル社調査パネルの中から性(男・女)、年代(20代・30代・40代・50代・60歳以上)別に1,000人ずつを均等ランダム抽出した10,000人	予備調査でCOPDが「どんな病気かよく知っている」と回答した人の中から性(男・女)、年代(20代・30代・40代・50代・60歳以上)別に11人ずつを均等ランダム抽出した110人
調査内容	<p>Q1. あなたはCOPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか？</p> <p>Q2. あなたは「肺年齢」の検査について知っていますか？</p> <p>Q3. 「COPDの早期発見に肺年齢の検査が有効である」と言われていることを知っていますか？</p>	<p>Q1. COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気について知ったのはいつですか？</p> <p>Q2. どのような経路でCOPDについて知りましたか？</p> <p>Q3. COPDの原因の90%以上は喫煙であることを知っていますか？</p> <p>Q4. 喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性を知っていますか？</p> <p>Q5. COPDの主な症状は慢性的な咳と痰(たん)、息切れであることを知っていますか？</p>

結果：・2017年12月のCOPD認知度は25.5%。  
 ・2016年の25.0%から0.5ポイント上昇した。  
 ・COPDを認知した時期について尋ねたところ、最も多かった回答は「3年以上前」の66.4%で、2016年(79.1%)より低下。一方で、この1年の間に新たにCOPDを知った人は合わせて17人(15.5%)で、2016年(7.3%、8/110人)のおよそ2.1倍に増加した。

プレスリリース配信状況：

① 配信日：2017年12月21日(木)

② 配信方法：

本町記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブへの持ち込みおよびインターネッ

トプレスリリース配信サービスの AEROPRES、内外総合通信社を通じて配信。

③ プレスリリース本文：

附属明細書の P.10～15 に記載。

メディア掲載状況： メディア掲載数：1 件

## 2. 啓発事業

### 2-1. ホームページによる情報発信

概要： ・年間を通じてホームページ（www.gold-jac.jp）で COPD の疾患情報、統計情報等を発信し、また、各地で行われるイベント情報の発信を行った。  
・イベント情報の発信を充実させるため、イベント登録を促進した。

結果： 2017 年度アクセス数

アクセス数： 298,850PV ユニークユーザー数\*： 155,922UU

\*月次ユニークユーザー数の累計。月ごとで重複あり。

### 2-2-1. 日本 COPD サミットの開催

概要： 2014 年度から世界 COPD デー前後に継続的に開催しているメディアフォーラム「日本 COPD サミット」を、一般社団法人日本呼吸器学会、公益財団法人日呼吸器財団とともに開催した。

日時： 2017 年 11 月 15 日（水） 13 時 30 分～16 時 00 分

会場： 日本医師会館（東京都） 1F 大講堂

タイトル： 2017 年度日本 COPD サミット「たばこと肺の健康」

対象： 医療関係者、(医師、コメディカル、健診団体) 自治体健康政策担当者、一般、メディア関係者（全国紙／メディカル専門紙誌／TV 等）

告知： 附属明細書の P.19 に記載

プログラム： 附属明細書の P.19 に記載

結果： 105 名（一般 70 名、行政・医療関係者 16 名、プレス 3 名、関係者 16 名）  
肺機能検査体験参加人数 38 名

### 2-2-2. 特別事業：世界 COPD デー特別企画

概要： 世界 COPD デーのタイミングに合わせ各メディア・自治体・医療関係者・一般市民への情報発信を高め、認知度向上を目指す。併せて 2017 年度日本 COPD サミット開催についての告知も行い、集客を支援した。

媒体： 読売新聞東京セット版朝刊（啓発広告+純広告） 計 5 段

掲載日： 2017 年 10 月 29 日（日）

掲載エリア： 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県

啓発チラシ： 【配布日】 2017 年 10 月 25 日（水）、11 月 2 日（木）

【配布先】 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の自治体（260 件）、保健所（85 件）、都内の看護・リハビリ専門学校（33 件） 合計 378 件

協力企業： 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、ノバルティスファーマ株式会社

## 2-3. 関連学会へのブース出展

概要： GOLD日本委員会の活動紹介のため、ブース出展を行った。

出展先： ① 第57回日本呼吸器学会学術講演会

開催期間： 2017年4月21日～23日

会場： 東京都・東京国際フォーラム

② 第27回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

開催期間： 2017年11月17日～18日

会場： 宮城県・仙台国際センター

結果： 正会員の入会なし

## 3. 啓発支援事業

### 3-1. GOLD日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供

概要： 啓発活動のノウハウやGOLD日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供。

実施時期： 2017年度

内容： ① メールマガジンの配信：本年度は配信しなかった。

② 啓発ツールの作成および提供：

啓発資材を希望する自治体にはホームページ上で啓発活動の登録を行うことを条件に、以下の啓発資材を提供した。自治体以外にも医療機関、健康保険組合、患者団体などに限り資材提供した。

- ・ 有償で提供した啓発ツール

提供方法： ホームページでイベント・プラン登録後に遷延する啓発ツール申し込みフォームから注文を受け付け、宅急便等で発送

申込件数： 8件

提供資材	2017年度作成数	実費	送料	2017年度提供数
小冊子「肺の病気 COPD ってなんだろう」	0部	10円 / 冊	実費	1,400冊
GOLDリボンピンバッジ	5,000個	100円 / 個	実費	60個
GOLDリボン応援団ステッカー	法人設立前に作成	5シートまで無償	実費	20シート
COPD 集団スクリーニング質問票 (COPD-PS)	ディスカバリー COPD 研究会からの支給	無償	実費	150冊

- ・ 無償で提供した啓発ツール

提供方法： イベント・プラン登録者に自動配信メールでダウンロードページを案内

提供資材	仕様
世界 COPD デーポスター	PDF データ 2 種
勉強会用パワーポイント	Microsoft PowerPoint データ
ポスター・チラシテンプレート	Microsoft Word データ各 2 種
肺年齢チェック体験説明書 (検査質問票)	PDF データ
COPD 集団スクリーニング質問票 (COPD-PS)	PDF データ

③ 啓発活動の登録数：21件

結果：■有償啓発ツール提供数

小冊子 1,400冊、ピンバッジ 60個、応援団ステッカー 20枚、COPD-PS 150冊

■イベント登録数 21件

### 3-2. COPDの予防等に関する講習会の実施

概要：2014年度から重点事業として位置付け継続。2017年度に引き続き独立行政法人環境再生保全機構との共催で実施する。

結果：機構の意向により、本年度の開催は見送りとなった。

#### その他の活動：港区COPD講演会の後援

概要：みなと保健所が主催する一般向け啓発イベントを後援し、協力した。

実施時期：2017年11月17日（金） 14：00～16：00

会場：男女平等参画センター（リーブラ）学習室C（みなとパーク芝浦内）

タイトル：あなたの肺、元気ですか？専門医に聞くCOPDのキホン

参加人数：15名

## 4. 調査研究事業

### 4-1. COPD早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施

概要：当法人の事業目的の一つである「COPDの併存症に関する疫学調査」に関連する多施設の研究を促進した。

実施時期：2017年度

テーマ：「睡眠呼吸障害（SDB）とCOPD—疫学と病態に関する後ろ向き研究」継続

実施施設：順天堂大学、東京大学、東北大学、日本医科大学呼吸ケアクリニック

結果：東京大学医学部附属病院 老年病科にてデータ入力進行中。

## 5. その他（特別事業の検討） ※本予算以外で費用を捻出

### 5-1. ACジャパン支援キャンペーン申請

概要：公共福祉活動をする非営利団体の広告活動を支援する「支援キャンペーン」へ申請した。

申請日：2017年7月21日（金）

結果：不採用（詳細は、附属明細書のP.43）

## 6. その他の活動報告

### 6-1. 会員募集及び管理業務

ホームページ（[www.gold-jac.jp](http://www.gold-jac.jp)）や学会でのブース出展などを通じ、会員の募集を行った。

2017年度の会員数は以下のとおり。

- ・賛助会員（ゴールド会員）：7企業
- ・賛助会員（シルバー会員）：3企業

- ・賛助会員（ブロンズ会員）：3企業
- ・正会員：36名・団体

## 6-2. 後援名義等の使用承認

2017年度に以下の2件の後援名義使用承認を行った。

許可番号	後援/ 共催	申請者	事業名	承認日	承認の 条件	開催日
0023	後援	港区みなと保健所健康推進課	健康講座「あなたの肺、元気ですか？～専門医に聞く、COPDのキホン～」	2017.10.16	特になし	2017.11.17
0024	後援	岐阜県COPD対策協議会委員長 大林 浩幸	岐阜県医師会県民公開講座「教えて！COPD～ガンだけじゃない！タバコでおこるコワイ肺の病気～」	2017.11.18	特になし	2018.1.13

## II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

### 1. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤/ 非常勤	就任年月日	報酬	担当職務	現職名
理事	福地 義之助	非常勤	2012.10.09	無	名誉会長	順天堂大学名誉教授
理事	長瀬 隆英	非常勤	2012.10.09	無	代表理事	東京大学医学部呼吸器内科教授
理事	一ノ瀬 正和	非常勤	2012.10.09	無		東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野教授
理事	今村 聡	非常勤	2014.6.27	無		公益社団法人日本医師会副会長
理事	植木 純	非常勤	2012.10.09	無	事務局長	順天堂大学医療看護学部 学部長
理事	木田 厚瑞	非常勤	2012.10.09	無		日本医科大学特任教授
理事	木村 弘	非常勤	2016.06.21	無		日本医科大学大学院医学研究科 肺循環・呼吸不全先端医療学寄附講座 日本医科大学付属病院呼吸器内科 教授
理事	瀬山 邦明	非常勤	2012.10.09	無	業務執行理事	順天堂大学医学部呼吸器内科准教授
理事	永井 厚志	非常勤	2012.10.09	無		東京女子医科大学名誉教授
理事	西村 正治	非常勤	2012.10.09	無		北海道呼吸器疾患研究所 所長
理事	橋本 修	非常勤	2016.06.21	無		湘南医療大学保健医療学部教授
理事	三嶋 理晃	非常勤	2012.10.09	無		社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院 病院長
監事	工藤 翔二	非常勤	2012.10.09	無		公益財団法人結核予防会理事長

### 2. 事務局業務に関する事項

昨年度に引き続き、会計事務を含む事務局業務を外部業者である株式会社エム・シー・アンド・ピーに委託した。

委託先：〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目1番7号 日比谷U-1ビル19階  
株式会社エム・シー・アンド・ピー

TEL：03-3597-0175 FAX：03-3597-0177

### 3. 会議等に関する事項

会議名 開催年月日	議事事項
第1回通常理事会 2017.6.6	<p><b>【議案審議】</b>            第1号議案 2016年度事業報告承認・決算承認・監査報告            2016年度の事業報告書および決算報告書について事務局より説明が行われ、承認された。            工藤監事より、業務および経費内容が妥当であるとの監査結果が報告された。            第2号議案 新しい賛助会員の設定について            長瀬代表理事より第2号議案について説明があり、原案をもとに議論がなされ、合意がなされた。</p> <p><b>【報告事項】</b>            2017年度活動進捗報告が行われた。            1. 日本 COPD サミットについて、開催日決定の報告およびプログラム案の提示。            2. 関連学会のブース出展について。            3. 港区 COPD 講演会の後援について、昨年に引き続き、港区みなと保健所の COPD 啓発イベントに対して後援し、協力する。            4. COPD 早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施について            2017年度の収支予算中間報告が行われた。</p>
定時社員総会 2017.6.26	<p><b>【報告事項】</b>            1. 2016年度事業報告及び計算書類報告            ① 事務局から2016年度事業報告書が説明された。関連して2016年度決算に伴う計算書類の説明がなされた。            ② 監事より監査報告書に記載したとおり特段あらたに指摘すべき事項はないとの旨報告があった。            ③ 議長がその賛否を諮り、原案通り承認された。            2. 2017年度事業計画及び収支予算報告            ① 議長の指名により、事務局から先般の理事会で承認された2017年度事業計画及び収支予算の説明がなされた。併せて、各事業の進捗状況が報告された。            ② 議長がその賛否を諮ったが、報告に関しての特段の質問もなく、原案通り承認された。</p> <p><b>【決議事項】</b>            1. 第1号議案 定款変更の件            議長は第1号議案定款変更の件を上程し、内容について説明し、議場に諮ったところ、特段の質問もなく、委任状による賛成を含め総社員の議決権の3分の2以上を得たので、原案のとおり承認可決された。            2. 第2号議案 内規等変更の件            議長は第2号議案内規等変更の件を上程し、内容について説明し、議場に諮ったところ、特段の質問もなく、満場一致をもって了承を得た。</p>
第2回通常理事会 2018.3.29	<p><b>【報告事項】</b>            2017年度の事業活動について事務局より報告があった。            1. 認知度把握調査事業について（2017年12月の認知率が25.5%だったこと、リリース結果）            2. 啓発事業：            ① ホームページによる情報発信について（アクセス数）            ② 日本 COPD サミットの共催について（概要、メディア掲載状況、収支等）            ③ 関連学会のブース出展について（概要、結果）            3. 啓発支援事業：            ① 自治体の啓発活動支援について（啓発ツールの作成・提供、ツール申し込みと啓発活動の登録状況について）            ② COPDの予防等に関する講習会の実施について（未開催）            4. 調査研究事業：            ① 早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施について（各実施施設でデータ入力等が進められている）            5. その他（特別事業の検討）：            ① AC ジャパン支援キャンペーン申請について（結果と報告）            6. その他の活動報告            ① 後援名義等の使用承認            2017年度予算の収支予算（通期見込）の報告が行われた。</p> <p><b>【議案審議】</b>            1. 第1号議案 2018年度事業計画            2018年度事業計画案が原案通り承認された。            2. 第2号議案 2018年度収支予算            2018年度収支予算案が原案通り承認された。</p>

以上



# 計 算 書 類

**貸借対照表**  
(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	金 額	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	1,379,798	買掛金	2,875,725
		未払金	2,160
		未払法人税等	70,800
貯蔵品	402,416	負債合計	2,948,685
		(正味財産の部)	
		一般正味財産	-1,166,471
		正味財産合計	-1,166,471
資産合計	1,782,214	負債・正味財産合計	1,782,214

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
特別賛助会費			0
賛助会費	8,800,000	9,400,000	-600,000
一般会費	80,000	60,000	20,000
② 事業活動収入			0
特別企画収入	4,320,000	7,560,000	-3,240,000
共催負担金	1,810,000	2,085,000	-275,000
寄付金	780,000	830,000	-50,000
物品販売収入	32,371	69,732	-37,361
② 雑収益			0
受取利息	26	24	2
経常収益計	15,822,397	20,004,756	-4,182,359
(2) 経常費用			
① 事業費			
特別企画費用	4,320,000	7,560,000	-3,240,000
会場費			0
イベント運営費	4,208,752	4,369,135	-160,383
検査技師手数料			0
啓発支援事業費	497,185	986,512	-489,327
論文投稿費		108,000	-108,000
調査費用	313,200	313,200	0
ホームページシステム改修費	272,160	211,950	60,210
旅費交通費			0
物品販売等事業費	26,594	55,293	-28,699
② 管理費			0
設立準備諸経費			0
運営費	4,536,000	4,536,000	0
通信費	51,334	94,222	-42,888
旅費交通費	1,035,432	1,426,336	-390,904
会議費	318,635	303,989	14,646
会計決算費用	352,080	352,080	0
法人登記費用		109,450	-109,450
租税公課	70,803	70,802	1
雑費	43,848	87,156	-43,308
経常費用計	16,046,023	20,584,125	-4,538,102
当期経常増減額	-223,626	-579,369	355,743
当期一般正味財産増減額	-223,626	-579,369	355,743
一般正味財産期首残高	-942,845	-363,476	-579,369
一般正味財産期末残高	-1,166,471	-942,845	-223,626

## 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ① 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込処理を採用しています。

### (2) 関連当事者との取引内容

該当事項なし。

**財産目録**  
平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	普通預金 三井住友銀行 神保町支店	手元保管	4,035
			運転資金として	1,187,177
		当座預金 ゆうちょ銀行 〇一九店	運転資金として	188,586
		預金合計		1,375,763
	貯蔵品	103.68円/個×3,216個	GOLDピンパッチ	333,435
	貯蔵品	14.553円/冊×4,740冊	「COPDってなんだろう」小冊子	68,981
		貯蔵品合計		402,416
流動資産合計				1,782,214
資産合計				1,782,214
(流動負債)	買掛金 未払金		事業費・管理費費用の掛金額	2,875,725
			管理費に係る費用の未払い	2,160
			買掛未払合計	2,877,885
	未払法人税等	東京都 法人都民税均等割 他		70,800
流動負債合計				2,948,685
負債合計				2,948,685
正味財産合計				<b>-1,166,471</b>

一般社団法人GOLD日本委員会  
2017年度経費収支決算報告書

2017年4月1日～2018年3月31日

一般会計

2018年3月29日

科目	2017年度 予算額①	2017年度 実績②	2017年度予算額との 差額②-①	備考
<b>【収入の部】</b>				
賛助会費収入(ゴールド会員)	10,000,000	7,000,000	-3,000,000	
賛助会費収入(シルバー会員)	1,000,000	1,500,000	500,000	
賛助会費収入(ブロンズ会員)	300,000	300,000	0	
会費収入	68,000	80,000	12,000	全費2,000円(会員数38名) ※当年度入金(64,000円) 過年度入金(16,000円)
寄付金収入	1,100,000	780,000	-320,000	
寄付金	100,000	0	-100,000	
日本COPDサミット	1,000,000	780,000	-220,000	日本COPDサミット実施予算①企業からの寄付金
共催負担金	1,700,000	1,810,000	110,000	
日本COPDサミット	1,700,000	1,810,000	110,000	日本COPDサミット実施予算②共催負担金 計181万円 JRS 141万円、JRF 40万円
特別企画収入	0	4,320,000	4,320,000	
事業活動収入	120,000	32,371	-87,629	自治体の啓発活動支援事業
受取利息	864	26	-838	
当期収入合計(A)	14,288,864	15,822,397	1,533,533	
前期繰越収支差額	-1,111,518	-1,083,880	27,638	
収入合計(B)	13,177,346	14,738,517	1,561,171	
<b>【支出の部】</b>				
<b>運営費</b>	<b>6,614,080</b>	<b>6,340,642</b>	<b>-273,438</b>	
事務局委託費	4,536,000	4,536,000	0	月額378,000円
会計・決算費用	352,080	352,080	0	税理士費用・弥生会計契約更新(28,080円)
会議費	300,000	318,635	18,635	理事会2回、社員総会1回
旅費交通費	1,180,000	967,942	-212,058	
通信費	100,000	51,334	-48,666	
振込手数料	46,000	43,848	-2,152	EBサービス手数料(月額2,160円)含む
租税公課	70,000	70,803	803	
雑費	30,000	0	-30,000	文具、消耗品、封筒作成費等
法人登記費用	0	0	0	役員変更手続き用※2017年は無し 行政書士費用、印鑑証明書・履歴事項全部証明書費用
<b>事業活動費</b>	<b>6,535,360</b>	<b>9,966,762</b>	<b>3,431,402</b>	
1. 認知度把握調査事業費	313,200	313,200	0	
インターネット調査	313,200	313,200	0	
2. 啓発事業費	4,502,160	8,660,298	4,158,138	
ホームページメンテナンス	272,160	272,160	0	ホームページメンテナンス費、サーバー利用料(月額21,600円) ドメイン更新料(年額12,960円)
日本COPDサミット	4,000,000	4,000,000	0	日本COPDサミット実施予算④GOLD 141万円 実施予算①～④合計 400万円
日本COPDサミット新聞啓発広告費	0	4,320,000	4,320,000	
日本COPDサミット記録用DVD制作	150,000	0	-150,000	
関連学会ブース出展	80,000	68,138	-11,862	日本呼吸器学会(東京)、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 (仙台)
3. 啓発支援事業費	1,370,000	785,160	-584,840	
啓発資料等の案内・提供 (自治体の啓発活動支援)	870,000	785,160	-84,840	ピンバッチ作成(5千個/52万円)、啓発ツール保管費(月額 25,820円)・発送費
自治体担当者向けCOPD講習会	500,000	0	-500,000	COPD講習会実施予算 謝礼、旅費交通宿泊費など(2会場予 定)
その他	0	0	0	
4. 調査研究事業費	350,000	208,104	-141,896	
疫学研究プロジェクト実施	350,000	208,104	-141,896	
当期支出合計(C)	13,149,440	16,307,404	3,157,964	
当期収支差額(A)-(C)	1,139,424	-485,007	-1,624,431	
次期繰越収支差額(B)-(C)	27,906	-1,568,887	-1,596,793	

# 監查報告書

# 監査報告書

平成 30 年 6 月 4 日

一般社団法人 GOLD 日本委員会

代表理事 長 瀬 隆 英 殿

一般社団法人 GOLD 日本委員会

監事 工 藤 翔 二 ⑩

私は平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度における一般社団法人 GOLD 日本委員会の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

## 1. 監査の方法概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上